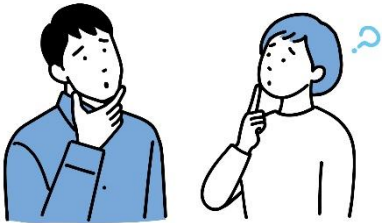


2025年 JAC外国人共生講座 異文化理解（2）Q&A集

株式会社BREXA CrossBorder

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-14-8 梅田北ブレイス 2F

crossborder.brexa.com

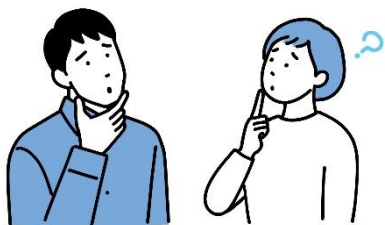


豚肉やアルコールを含まない食品は、全てハラールフードですか？

ハラールフードは「神に食べることを許された食品」を意味し、イスラム法に則った処理が施されるなどハラールの基準を満たした食品を指します。そのため、豚肉やアルコールなどイスラム法で禁止される代表的な食材が入っていない場合でも、原材料や処理工程がハラールの基準を満たさない場合があります。

一方で、調味料や加工食品など一見して区別が難しい食品でも、「ハラール認証マーク」のついた食品であれば安心して口にすることができます。



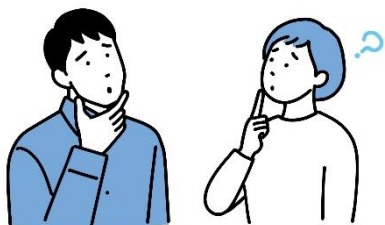


ハラールフードの購入が難しい場合、
どのように食品の購入をおすすめできますか。

日本ではハラールフードのインターネット販売が流通していますので、近隣にハラールフードを扱う店舗がない場合も、簡単に購入が可能です。また、日本に住むイスラム教徒の方が近隣のスーパーなどで食品を購入する際には、食品の原材料を参考に豚肉（エキスやゼラチン、ラード含む）やアルコールが入っていないものを選んで購入することが一般的です。

※ インドネシアのスーパーでは、基本的に全ての食品にハラール処理が施されています





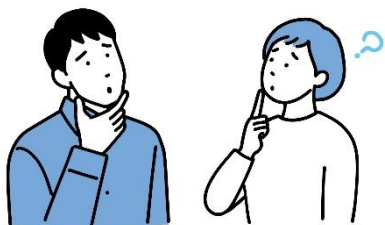
ハラールを調理する際に必要な調理家電や器具はありますか？

特別な調理器具等は必要ありません。

日本で一般的に使用されている調理器具を使っています。

ご配慮いただく場合は、イスラム教徒以外の方と調理器具を分けてご準備いただくと、イスラム教徒の方がより安心感を持たれるかもしれません。





**誤って豚肉の成分が入っている食品を食べさせてしまい、
後から分かった場合はどうすればよいでしょうか。**

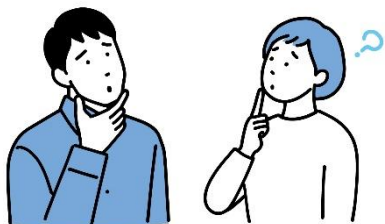
豚肉をはじめ、イスラム法で禁止されている食品を口にしてしまった場合は本人が禁止されている食品であることをあらかじめ認識していたかどうか重視されます。

禁止されている成分が含まれていることを知らずに誤飲食した場合には、イスラム法上、本人の責任は問われません。

ただし、個人の感じ方の違いはございますので、経緯や再発防止策などを丁寧にご説明いただくと安心でしょう。



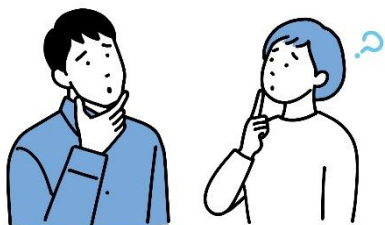
質問（5）食生活



社員食堂の食事代を給与控除していますが、食堂は他国の外国籍社員や日本人社員も利用するため、ハラールフードを提供することが難しいです。どうすれば良いでしょうか。

日本国内ではハラール処理を徹底することは難しいですが、**豚肉を使わないメニュー**であれば、イスラム教徒の方でも利用しやすくなるでしょう。一方で、イスラム教徒にとって豚肉を口にすることは大変難しいことです。全社員共通のメニューから豚肉を除くことが困難な場合は、提供する食事のメニューを分けて頂いたり、食堂を利用しないことが前提となる場合は、控除制度についてご本人への十分な説明や協議を行っていただくのが良いでしょう。また、食堂が利用できない場合は自炊を希望されることもありますので自炊が難しい環境の場合は、事前に説明をしていただくと良いでしょう。





**お祈りのための部屋やスペースを確保する際、
方角などの決まりはありますか？**

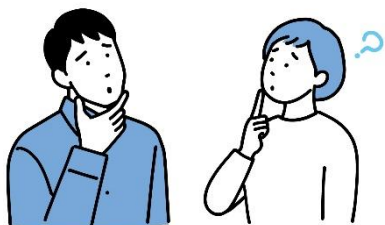
イスラム教のお祈りは「キブラ」と呼ばれるメッカのカーバ神殿の方角に向かって行う決まりがあり、方角を確認するためのアプリケーションなども充実しています。

お祈り部屋がどの方角にあるかはそれほど重視せず、与えられたスペースの中で、本人たちが適切な方角を調べてお祈りを行うことが一般的です。

お祈りを行うためのスペースを確保いただければ、問題ないかと存じます。



質問（7）宗教



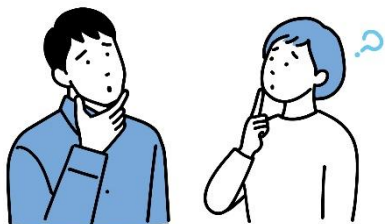
建設業なので、現場が都度変わったり、静かにお祈りできる環境ではないことも多いです。どのようにされていますか？

就業環境に応じて、お祈りの時間や場所は柔軟に対応される方が多いです。

例えば、お祈りの時間を昼休み中に調整したり、個室や広い空間が確保できない場合でも、わずかな空間で工夫してお祈りをされています。

個人差はありますが、日本では母国と同様の習慣を維持することは難しい点や臨機応変な対応が求められる点をご理解の上で、来日されている方が多いかと存じます。





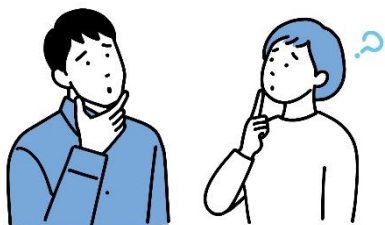
宗教上の寄付について、技能実習生や特定技能外国人も行いますか。日本からはどのような方法で寄付していますか。

寄付については、イスラム教の聖典（コーラン）に明記されているため、在留資格に関わらずイスラム教徒は基本的に寄付を行います。

寄付は年に1回、断食明けに行います。

日本国内で寄付を行う際は、東京・大阪にあるインドネシア系のモスクへの口座振込が一般的です。また、母国の家族へ送金し代理で支払いをお願いする場合があります。金額は、毎年モスクが発表をし、受付開始の告知をInstagramなどで実施します。



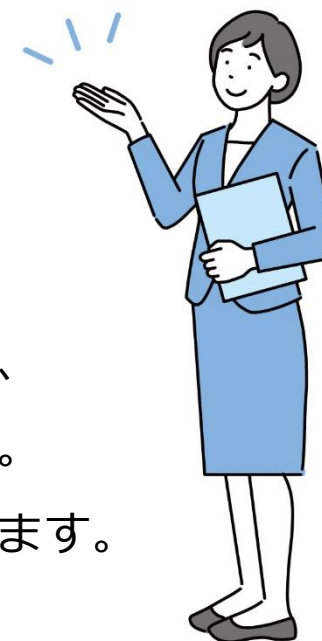


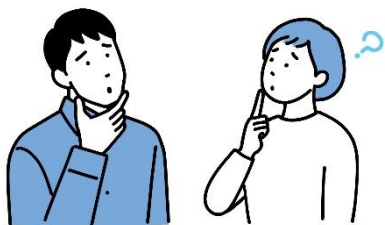
**断食による体調面や仕事への影響が気になりますが、
宗教について触れることは控えた方が良いですか？**

周囲の配慮はありがたいですが、イスラム教徒にとって断食は個人の裁量に委ねられるものであり、個人の考えを尊重することが重視されます。

そのため、あまり何度も尋ねられると、体調管理が出来ていないように思われていると感じたり、子ども扱いされていると感じられる方も中にはおられるようです。

それを踏まえて、必要に応じてお声がけいただくのが良いかと存じますが、明らかな異変が感じられる場合は、迷わず注意いただくのが良いでしょう。日本の夏は大変暑いので、断食に慣れていても体調を崩される場合があります。





**断食期間中に、業務への支障や周囲への配慮について
注意をする際のポイントがありますか。**

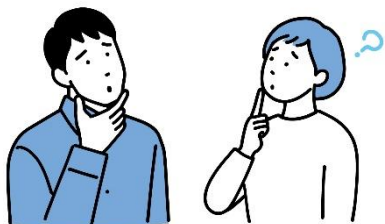
宗教的な断食に対する理解と尊重は大切ですが、一方で、職場や生活でのマナーを遵守することも重要です。

体調管理の面においては、体調が優れない場合は断食を控えるようイスラム教の聖典（コーラン）にも明記されています。

業務や共同生活への支障がみられる場合は、本人との個別面談を行い、双方が確認できる形で指導記録を残すと良いでしょう。

単に断食の中止を指示するのではなく、問題点を明確に伝え、具体的な改善策を提示したり一緒に考える姿勢を示すことが効果的です。

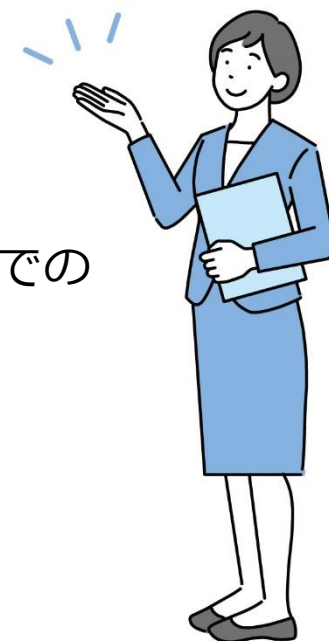


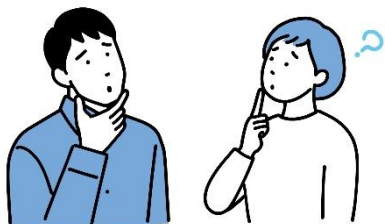


異性の上司が、部下の肩をポンと叩くような
スキンシップもNGでしょうか？

イスラム教では、立場等に関わらず、異性の肌に触れる行為は禁止とされています。しかし、宗教観や文化の異なる国で、他意のないスキンシップが発生することも十分考えられることかと存じます。

このような場合、どのように感じるかは個人差がありますが、予期せぬトラブルを防ぐためにも、スキンシップを含め、イスラム教徒と接する上での留意点をあらかじめ職場等で周知いただくとスムーズでしょう。



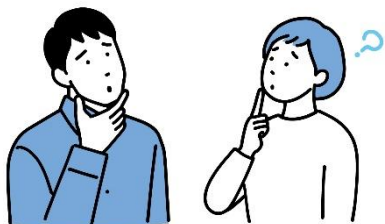


イスラム教徒の方が介護職に従事する際、患者様の性別を分けて接する必要があるでしょうか。

インドネシアでは、介護は家族が担う場合が多く、介護業界の仕事は一般的ではありません。また、前述の通り、イスラム教では異性の肌に触れる行為は禁止とされていますが、医療の一環として解釈できる場合は異性に触れることも問題ありません。

一方で、どのように感じるかは個人差がありますので、ご本人の入職前に十分な業務内容の説明（患者様の性別に関わらず同じ対応が求められる等）を行っていただくと、入職後もスムーズでしょう。





社員旅行で、イスラム教徒の方に対して配慮すべきことはありますか？

お祈りの時間・場所について：

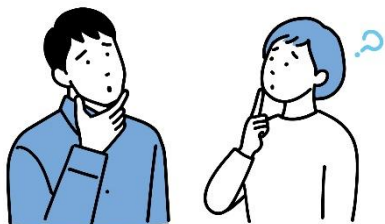
ご本人が柔軟に対応される場合が一般的ですが、あらかじめスケジュールや行き先が分かると、安心していただけるかと存じます。

事前に工程表をお渡しいただけると良いでしょう。

食事について：

ご本人が豚肉の入っていないメニューも選べる環境を整えていただけると安心でしょう。コース料理など全員共通のメニューを手配される場合は、あらかじめ豚肉を除くことができればベストですが、難しい場合は食前に、どの料理に豚肉が含まれているかを知らせていただくのが良いでしょう。



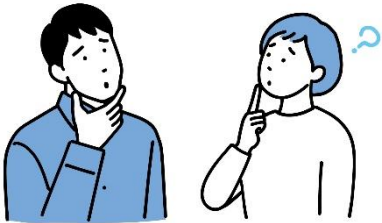


社員旅行で神社仏閣に連れていっても良いでしょうか。

個人差がありますので、事前にご本人へヒアリングしておくとう安心でしょう。
国内の有名な神社仏閣では、イスラム教徒の観光客もたくさん見かけます。
一方で、手を合わせて拝むことは控えているという場合もあります。

補足：日本や諸外国のモスク（イスラム教の寺院）においても、
ほとんどの場合、異教徒の立ち入りが認められています。





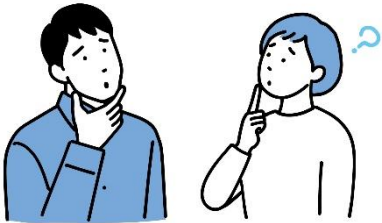
職場で指導や注意をする際、どのような配慮が必要ですか。

インドネシアでは、人前で叱責や注意をすることは、ご本人の尊厳を著しく侮辱する行為と捉えられます。

そのため、他者がいない場所へ個別に呼び出して指導・注意を行うことが基本です。

指導の際は、相手の意見にも耳を傾けつつ、問題点や改善点を出来る限り具体的に明示することが、円滑な話し合いを促す上で重要です。





インドネシアは多くの島々で暮らしていると思いますが、都市部と郊外では、価値観などの違いはありますか。

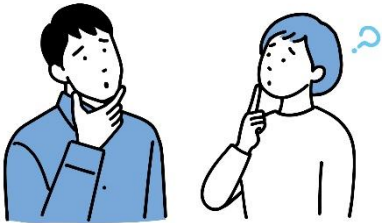
はい、あります。

日本でも同様かもしれませんが、例えば人間関係の面においては都会はやや希薄、地方はより親密になる傾向がございます。

インドネシアの地方出身の方が、日本の都会で生活する際には大きなカルチャーショックがあるかと存じます。

特に入国して間もない時期は、そのような生活文化の違いも踏まえて、心身の体調管理などに気を付けてサポートしていきたいですね。





**イスラム教徒ではない外国籍社員と一緒に働く場合、
特別に配慮したり、注意することはありますか？**

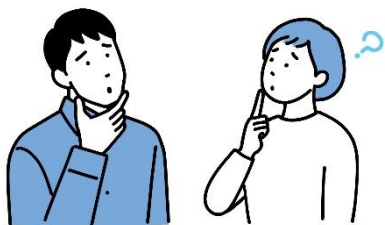
インドネシア人同士の場合は、一方がイスラム教徒で他方がそうでない場合も異なる宗教・考え方に対して理解があることが一般的です。

一方で、他国文化との摩擦を軽減する配慮は有効でしょう。

例えば、ベトナムは無宗教の方が多く、イスラム教徒が口にしないお酒や豚肉も一般的に好まれる傾向があります。日本人社員と同様に、他国の外国籍社員に対しても、イスラム教徒への理解を促す情報提供は効果的でしょう。

また、社員同士が日本語でコミュニケーションをとれる環境を整え、言葉の壁を軽減することも、複数の国からの受入れを円滑にするために重要です。





**同じ国籍の先輩社員が後輩社員へ通訳しているためか、
後輩社員の日本語力が向上しません。良い対策がありますか？**

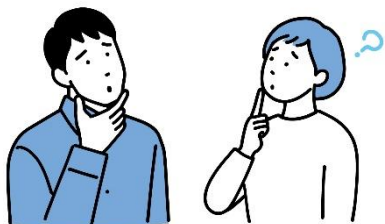
多くの企業様で起こりうる問題かと存じます。

同じ国籍の方同士での交流が中心ですと、日本語力の向上は難しいです。

そのため、業務のペアを同じ国籍の先輩ではなく日本人社員と組んでもらい
日本語で話す機会を増やすことは、日本語力の維持に効果的です。

どうしても母国の仲間がかたまってしまう場合は、出来る限り多国籍の方を
採用し、日本語を共通語にするという取り組みも進んでいます。





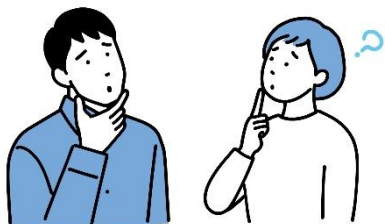
**日本語能力試験の学習と業務を両立してもらう上で、
受入れ企業が配慮できることはありますか？**

就業時間外の学習の強制は難しいですが、月に数時間でも、就業時間内の勉強会を設けることで、学習時間を確保し、日本語学習を業務の一環として認識してもらうことは有効でしょう。また、日本語資格手当の付与、試験合格時の社内表彰など、企業側からの期待を可視化することで、ご本人のモチベーション向上にも効果が期待できます。

最近では、特定技能2号試験合格に向けて、受け入れ初期段階から計画的に日本語学習を支援する受入れ企業様も増えてきています。

一方で、努力しなくても日本での滞在や業務に支障がないなど、ご本人が学習へのメリットを感じられない環境では、学習が進まない傾向もあります。





インドネシア人にとって、日本語の勉強は難しいでしょうか？

はい。日本語はインドネシア語とは異なる点が多く、学習者にとっては難しい言語と言えるでしょう。

例)

- ・ 基本語順が異なる

日本語 = 主語 + 目的語 + 動詞 / インドネシア語 = 主語 + 動詞 + 目的語

- ・ 敬語（尊敬語・謙譲語）や時制（過去・現在・未来）を表す言葉が無い

一方で、発音はインドネシア語と類似しており、馴染やすいと感じられます。



BREXA
CROSS BORDER